

## 看護学科

科目名: 解剖生理学 I			担当教員 氏名: 村井 嘉寛			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	専門基礎科目	講義	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:						富山大学医学部病理診断学講座で行われた病理解剖・病理解剖検討会などの経験を活かして授業している。
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
人体の構造と機能を学ぶ。(人体の発生と成り立ち:細胞の構造と機能、発生、生体の恒常性、循環器系、呼吸器系、消化器系、骨格系、筋系について学ぶ)					細胞、循環器、呼吸器、消化器、骨、筋肉	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 5. 6. 9.	
A 知識・理解力			看護に活用される理論、技術を身につけるために、人体の構造や機能を理解する			
B 専門的技術			専門的看護技術を修得するために、人体の構造や機能を理解する			
C 論理的思考力			人体の構造や機能を理解し、看護の理論や技術を論理的に説明できる能力を養う			
F チームワーク・リーダーシップ			医療チームの一員であることを認識し、看護師の役割を理解する			
G 倫理観			人体の構造や機能を知ることにより、人間の尊厳を理解し、医療に携わる者としての倫理観を身につける			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 90 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: その他10%は受講態度による。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 適宜小テストを行い、別に定めた日時に試験する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 適宜小テストを行い、採点し返却する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①細胞の構造と機能を理解する。			【予習】教科書(細胞と組織)を読む。 【復習】トレーニングノート(細胞と組織)	【予習】60分 【復習】60分		
②体や臓器を守るしくみを理解する。			【予習】教科書(皮膚と膜)を読む。 【復習】トレーニングノート(皮膚と膜)	【予習】60分 【復習】60分		
③血液の成分や機能を理解する。			【予習】教科書(血液)を読む。 【復習】トレーニングノート(血液)	【予習】60分 【復習】60分		
④循環器系の血液を送るしくみを理解する。(心臓の構造と機能)			【予習】教科書(循環器系:心臓の構造)を読む。【復習】トレーニングノート(循環器系:心臓の構造)	【予習】60分 【復習】60分		
⑤循環器系の血液を送るしくみを理解する。(血管、リンパ系について)			【予習】教科書(循環器系:血管、リンパ管)を読む。【復習】トレーニングノート(循環器系:血管、リンパ管)	【予習】60分 【復習】60分		
⑥呼吸器系の酸素を取り入れ、二酸化炭素を排出するしくみを理解する。 (1)呼吸器系の構造と機能)			【予習】教科書(呼吸器系:呼吸器系の構造)を読む。 【復習】トレーニングノート(呼吸器系:呼吸器系の構造)	【予習】60分 【復習】60分		
⑦呼吸器系の酸素を取り入れ、二酸化炭素を排出するしくみを理解する。 (2)呼吸のプロセスと調節)			【予習】教科書(呼吸器系:呼吸のプロセス)を読む。 【復習】トレーニングノート(呼吸器系:呼吸のプロセス)	【予習】60分 【復習】60分		
⑧消化器系の食物を摂取して消化、吸収、排泄するしくみを理解する。(1)(食欲、咀嚼)			【予習】教科書(消化器系:食欲、咀嚼)を読む。【復習】トレーニングノート(消化器系:食欲、咀嚼)	【予習】60分 【復習】60分		
⑨消化器系の食物を摂取して消化、吸収、排泄するしくみを理解する。(2)(嚥下、消化)			【予習】教科書(消化器系:嚥下、消化)を読む。【復習】トレーニングノート(消化器系:嚥下、消化)	【予習】60分 【復習】60分		
⑩消化器系の食物を摂取して消化、吸収、排泄するしくみを理解する。(3)(吸収、排泄)			【予習】教科書(消化器系:吸収、排泄)を読む。【復習】トレーニングノート(消化器系:吸収、排泄)	【予習】60分 【復習】60分		
⑪泌尿器系の尿をつくるしくみを理解する。(1)(腎臓、尿管)			【予習】教科書(泌尿器系:腎臓、尿管)を読む。【復習】トレーニングノート(泌尿器系:腎臓、尿管)	【予習】60分 【復習】60分		
⑫泌尿器系の尿をつくるしくみを理解する。(2)(膀胱、尿道、排尿の生理)			【予習】教科書(泌尿器系:膀胱、尿道、排尿)を読む。【復習】トレーニングノート(泌尿器系:膀胱、尿道、排尿)	【予習】60分 【復習】60分		
⑬内分泌系の内部環境を整えるしくみを理解する。(視床下部、下垂体、甲状腺)			【予習】教科書(内分泌系:視床下部、下垂体)を読む。【復習】トレーニングノート(内分泌系:視床下部)	【予習】60分 【復習】60分		
⑭内分泌系の内部環境を整えるしくみを理解する。(上皮小体、膵臓、副腎、性腺)			【予習】教科書(内分泌系:上皮小体、膵臓)を読む。【復習】トレーニングノート(内分泌系:上皮小体、膵臓)	【予習】60分 【復習】60分		
⑮まとめ			【予習】解剖生理学I全体の復習をする。	【予習】120分		
使用テキスト:解剖生理学(メディカ出版)、林正健二著、ISBN978-8404-5374-5 解剖トレーニングノート(医学教育出版社)、竹内修二著、ISBN978-4-87163-441-0				その他参考文献など: 図書館の解剖生理学関連図書		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 解剖生理学は、全ての看護科目の基礎となります。しっかり勉強してください。						